

# 青梅市文化財ニュース

第198号

平成16年4月15日

発行 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

青梅市郷土博物館（青梅市駒木町 1-684 0428-23-6859）

## 東京都レッドデータブックのセミ

「レッドデータブック」とは、絶滅のおそれのある野生生物のリストです。日本版の「日本の絶滅のおそれのある野生生物」は、1991年までに環境庁によりまとめられています。東京都では、この東京都版ともいべき「東京都の保護上重要な野生生物種(1998年版)」(以下「都RDB」という。)が作成されています。

この概要は、文化財ニュース第170号(平成13年2月)に、「東京都レッドデータブックの蝶」を掲載した際に触れていますので参考にしてください。第180号(平成14年10月)では、「東京都レッドデータブックのトンボ」、第190号(平成15年8月)では、「東京都レッドデータブックのクワガタムシ」を掲載しました。今回は、セミについて掲載します。

東京都では、島嶼(とうしょ)部を除き13種のセミが記録されています。これらを島嶼部を除いた分布パターンで区分すると次のようになります。なお、チッチゼミは低山地～山地が主たる生息地かと思われませんが、記録が少なく区分が難しいため表から除いてあります。

暖地性	平地～低山地	平地～山地	山地性
クマゼミ ヒメハルゼミ	アブラゼミ ミンミンゼミ ハルゼミ ツクツクボウシ	ニイニイゼミ ヒグラシ	コエゾゼミ エゾゼミ アカエゾゼミ エゾハルゼミ

印は、青梅市に生息する、または確認されているセミで計10種になります。多くの方が鳴声をよく知っているのはこのうち5種かと思います。発生の順では、6月下旬からニイニイゼミ、次がヒグラシ、梅雨が明け真夏の到来とともに鳴き出すのがミンミンゼミとアブラゼミ、8月のお盆の頃から急に増えて秋の到来を告げるのがツクツクボウシです。

他の5種は分からない方も多いかもしれません。ハルゼミはアカマツ林に生息するセミで、5月の連休頃から6月にかけて真っ先に鳴き出します。「ギイーギイー」という声で、

セミの声とは分らずに聞き逃している方も多いかも知れません。クマゼミは、以前は青梅市にはいなかったと思われませんが、分布域が北上しているようで、近年このセミの声を聞いたとの情報も増えています。「シャーシャー」と特徴のある鳴き方をします。しかし、まだ青梅市に定着しているかどうかは分かりません。エゾハルゼミとエゾゼミは市内では御岳山の山の上でしか声を聞くことはできません。エゾハルゼミ 5 月下旬～7 月に、エゾゼミは 7 月下旬～8 月に発生します。因みに、御岳山では、ミンミンゼミやアブラゼミの声はごく稀にしか聞くことはできません。標高が高くなると棲んでいるセミの種類も変わってきます。チッチゼミは小型のセミで、鳴声は「チッチッ」ですが声も小さいためほとんど気づきません。御岳山で灯火に飛来した個体が採集されたことから、市内での生息が確認されたものです。

印は、都 R D B の本土部に掲載されているセミで、8 種が掲載されています。区部、北多摩、南多摩、西多摩に地域区分され、それぞれの地域ごとに絶滅の危機の程度に応じたランク付けが行われています。

A ランク(注 1)は、ヒメハルゼミ(南多摩)のみで、過去に記録があるから指定されたのですが、現状についてはよくわかりません。このセミはシイ・カシなどの常緑広葉樹林との関係が深く、茨城県笠間市片庭、千葉県茂原市鶴枝では北限産地として天然記念物に指定されています。コエゾゼミ、エゾゼミ、アカエゾゼミ、エゾハルゼミの 4 種はいずれも奥多摩山地に生息するセミで、西多摩で C ランクになっています。東京都では分布が局限されることから指定されています。クマゼミは分布の北限にあたることから指定されていますが、勢力が衰えているわけではありません。

残る 2 種のハルゼミとヒグラシが、東京都では、もっとも生息環境の変化を受けているセミなのかも知れません。ハルゼミは区部、北多摩、西多摩で B ランク、南多摩で C ランクになっています。マツ林の減少が生息地の減少につながっているのでしょう。ヒグラシは青梅市を含む西多摩では普通ですが、区部や北多摩では C ランクになっています。青梅市のように自然のまだまだ残る所に住んでいると気づきませんが、都市化の進んだ地域では珍しくなっているようです。セミの声にも時には関心をもって耳を傾けてみてください。

注 1... A ランク(絶滅の危機に瀕している「絶滅危惧種」)、B ランク(絶滅の危機が増大している「危急種」)、C ランク(生息環境の変化により A ランクや B ランクへの移行が危惧される「希少種」)、D ランク(野生で絶滅と判断される種)

(文責 久保田 繁男)